

経済学概論A（社会科学概説）2005年7月27日

指導教授：島岡 光一 助手：中山利子、李東源

公演「モモと時間どろぼう」班

- ☆ 3年次（m）：「あそこまで思い切って演技されたら、見る側は観ざるを得ないと思っただぐらいです」
- ☆ 1年次（m）：「経済劇っていうのはすばらしい勉強法です」
- ☆ 1年次（m）：「こういう授業を転化してくれた島岡先生に感謝です」
- ☆ 1年次（m）：「社会に時間を取られて自分の時間がなければ、生きる楽しみもなく、ただ機械のように単調に生かされているだけで、人間としての存在意義はないのではないか」「時間を返せ〜〜！」
- ☆ 1年次（f）：『モモ』のストーリー自体面白いのに加えて、演出の上手さに脱帽です。オープニングからスターウォーズをパロっていて、「REVENGE OF MOMO」と流れた時は笑えました。その他にも“灰色の男1”がダースベイダーだったり、ダチョウ倶楽部のネタが入っていたり、アンガールズのネタが入っていたり、“カシオペヤ”と“灰色の男1”がスターウォーズのライトセーバーを使っていたり、遊び心がふんだんに取り込まれていて、劇として面白かったです。面白すぎて上演中は劇に集中してしまい、どこが経済に関わってくるのか考える余裕がありませんでした。。。」（音響、ギャグなどの贅辞が圧倒的。中には“やりすぎ”の批判も）
- ☆ 1年次（m）：（今までの感動ものから）『みんなで、楽しく、笑いながら見る』ものに変えていました。楽しかったです」（この「楽」という言葉がほとんどコメントにも登場する）
- ☆ 1年次（m）：「またこの班でやりたいです」（まだやる気かよ！）
- ☆ 4年次（f）：「モモの存在意義・象徴するものについてもっと深く掘り下げた方がいいと思いました」『生きている時間／死んだ時間』の概念からも作者の考えるお金の在り方についてわかるような気がします。→これについても聞きたかったです」
- ☆ 4年次（f）：（『モモ』はファンタジーと思っていた）「現実的な社会風刺なのだと知って驚いた」「現代は子どもたちですら、時間は消費するものだと思ってしまう。実際私は幼い時からそうだったと思う。遊ぶときも、友好に楽しまなくてはと考えてたような気がする」「私たちの中に住み私たちがどうかしてしまっていて退治することはできない本当の時間を取り戻すためにどうしたらいいのか、いろいろなことを（楽しみながら）考えさせられた」
- ☆ 1年次（m）：「通学時に大宮駅の中を歩いていると、一分一歩でも速く目的地にたどり着くために（だれかに追われているかのように）忙しく歩く人々がどうしても目に入ります」
- ☆ 1年次（m）：（ムダの中に）「経済人（マルクスが批判的に取り上げる）にはない温かくて優しい何かがあるのではないか？」「その『ムダ』に本当に大切なものが隠されているのではないか？」
- ☆ 1年次（f）：（モモの主役を張るので）「昨夜はその不安と緊張の為に眠れず、朝方になってやっとうとうと・・・みたいな状態でした」（反省ばかり）「ご静聴ありがとうございました」

ございます。つたないながらも、『モモ』を見て、『自分もそう言えば時間に追われているなあ・・・。』と書いていただけたら幸いです。今、終わって、もう何がなんだかわかりません！」

- ☆ 1年次（f）：「みんな芸能人並みだと思います」「このように講義だけではなく、芝居の手段を通して、違った角度から物事を見るのはとてもすばらしい学習方だと思います」「最高に面白かったです。ありがとうございます」（留学生）
- ☆ 1年次（f）：「よく考えると、自分も相かもしれません。気がつけば『時間無い』『忙しい』『暇が欲しい』と口癖のようになってしまっていたような気がします」「最後に、今日『モモ』を演じたMさんに・・・すごかったです。ちょっと（かなり）感動しました！！」
- ☆ 1年次（f）：「質の高い情景表現」「朗読の域を超えていた」「すごい練習をしたんだなあ」「コメディテイストと聞いていた」
- ☆ 1年次（m）：（最初はとまどっていたが）「日が近づくにつれみんなが意見をぶつけあうようになり、雰囲気も徐々によくなっていきました。また場面場面に“笑い”の要素も含ませるという方向性も明確になったため、発表日が近づくにつれとにかくムードがよくなっていきました」
- ☆ 3年次（m）：「お金をはらってみているようなかんじでした」（他3年次生mも）
- ☆ 3年次（m）：「やはりできるだけ原作に忠実であるべきではないだろうか」「モモという関係力のあるものによって、資本主義の忙しいいらした社会を変えられる、変えるべきとっているのではないだろうか」
- ☆ 3年次（f）：「回数を重ねるごとにだんだんグレードアップ」「他の役者さんも元気があったし、すごく楽しそうに演技していたので、紙芝居の絵担当だった私にとっては、ちょっとうらやましかったです」（物語の理解ができて）「同時に、自分自身もあの頃（『夕鶴』を演ったころ）よりはずっと成長しているのだなと実感しました」「楽しそうにやっている姿を見て、なんかとても幸せな気分になりました」
- ☆ 3年次（f）：「毎回この授業が楽しみで仕方ありません」「班員の仲の良さ協調性が感じられました」（エリと同様）「みんなを引きつける関係力の中心になっている存在がモモであるのだと思います」「日本は時間に追われている国だと感じます」
- ☆ 1年次（m）：「とても楽しかったと思うし、いい経験もさせてもらったと思っています」「今までの班の発表がすごかったので自分たちはヤバイなと思っていました」
- ☆ 1年次（f）：（よく知っていた話なので）「楽しみにしていた」「時間は貯蓄できないという言葉・・・忘れたくない、大切にしたい言葉だとおもいました。今の一瞬一瞬を大切にしていきたいです」
- ☆ 1年次（m）：（他の班からの応援に感謝）「これもやはり 班長、班員の関係力の力があったからこそできたのだと思います」
- ☆ 1年次（f）：『『時間を作る』とか『時間が盗まれる』とかあまり実感したことはないけれど、今日の演劇を見て、時間はだれにでも平等に与えられているけれど、使い次第ではどんなふうにも変わってしまうと強く感じた。かけがえのない時間は失ったらもう二度と元に戻らない。どう使うかは自分次第。絶対に無駄のない使い方をしたい。そう考えると時間は貨幣なんかよりももっと尊いものであると深く感じました」

- ☆ 1年次（f）：「笑いながら」「楽しんで見れた」「私が一番印象に残ったのは、モモと灰色の男の対比です。こんなにも考え方が正反対なのはすごいと思ったし、これが実際の社会を象徴しているとする恐ろしいと感じました。とにかく本当によかったです！夏休み中に『モモ』の原作を読むことに決めました」
- ☆ 1年次（f）：「音響、台本、演出も手が込んでいてとてもよかったです」「現代人は皆貨幣に支配され、『自由な時間』ないに等しいのではないかと思います」「今一度資本主義のこの社会を見つめ直してみても良いのでは」
- ☆ 1年次（f）：「資本主義社会、みんなの顔が暗く、忙しすぎる（死んだ時間）。それを生きている時間にするためにモモが戦う」「そして本当の意味での社会のしくみ、社会の大切な物を学んだ気がする」「本当に、本当に貴重な時間になりました」